

- 信長は京都が嫌い？ 信長が京都に拠点をつくらなかった理由とは？
- 〝本能寺の変、は計画的ではなかった？「信長在京表」で明らかになる本能寺の真相
- 京都に残る信長の史跡も写真・図版で解説し、史跡巡りにもオススメの1冊



11月中旬刊行

【戦国時代】

織田信長と京都

『豊臣秀吉と京都』、『徳川家康と京都』も順次刊行予定です。

四六判 / 並製 / 224 頁

本体価格：2,500 円＋税

ジャンル 人文書、日本史

河内将芳 著

〝本能寺の変、はなぜ本能寺で起きたのか!?

信長の滞在した宿所から、京都と信長の関係性を考察する

【目次】

プロローグ——京都のなかの信長の足跡

第一章「武家御用」の時代（永禄十一年～元亀四年）

I 「武家」足利義昭のために

（永禄十一年～永禄十三年）

II 京都と元亀争乱

（永禄十三年〔元亀元年〕～元亀四年）

第二章「禁中守護」の時代（天正元年～天正九年）

I 「禁中」を守護する右大将（天正元年～天正四年）

II 京都と安土の往復（天正五年～天正九年）

エピローグ——天正十年、信長最後の上洛と「京都の儀」

故地を訪ねて

1 古津所跡、細川亭跡、宝鏡寺 / 2 義昭御所跡、妙覚寺跡 / 3 半井驢庵所跡 / 4 徳大寺殿御屋敷跡 / 5 相国寺 / 6 円福寺の前 / 7 二条殿御屋敷跡 / 8 本能寺跡① / 9 本能寺跡②

ご注文はこちらまで

FAX 03-5275-3365

注文書	帳合・貴書店名印	フリー入帖
	冊	<p>織田信長と京都</p> <p>ISBN 978-4-86403-552-1 河内将芳 著</p> <p>2500 円（本体）</p>

戎光祥出版株式会社 東京都千代田区麴町 1-7 相互半蔵門ビル 8F

TEL03-5275-3361/FAX03-5275-3365